



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月16日

上場会社名	株式会社 あおぞら銀行	上場取引所	東
コード番号	8304 URL http://www.aozorabank.co.jp/		
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	馬場 信輔
問合せ先責任者	(役職名) 経理部担当部長	(氏名)	高崎 芳成
定時株主総会開催予定日	2019年6月25日	配当支払開始予定日	2019年6月26日
有価証券報告書提出予定日	2019年6月26日	特定取引勘定設置の有無	有
決算補足説明資料作成の有無	有		
決算説明会開催の有無	有		

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	160,136	7.6	47,796	△17.6	36,130	△16.1
2018年3月期	148,819	10.5	57,984	12.0	43,064	△1.8

(注) 包括利益 2019年3月期 30,923百万円 (△19.9%) 2018年3月期 38,609百万円 (9.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	309.67	309.42	8.2	0.9	29.8
2018年3月期	369.16	368.89	10.1	1.2	39.0

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 -百万円 2018年3月期 -百万円

(注) 当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	5,255,048	448,710	8.5	3,844.08
2018年3月期	4,912,792	437,234	8.9	3,735.00

(参考) 自己資本 2019年3月期 448,519百万円 2018年3月期 435,719百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	147,285	△55,862	△19,710	539,743
2018年3月期	227,599	△211,578	△21,990	468,031

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	4.00	4.00	50.00	54.00	-	21,464	49.8	5.0
2019年3月期	40.00	40.00	40.00	34.00	154.00	17,967	49.7	4.1
2020年3月期(予想)	-	-	-	-	156.00		49.9	

(注) 当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。上記の2018年3月期の「第1四半期末」及び「第2四半期末」の1株当たり配当金は株式併合前の金額であるため、年間配当金合計は「-」としております。(前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定した場合の各四半期における配当金額につきましては「(参考) 普通株式の1株当たり配当金額について」をご覧ください。)

(注) 2020年3月期の配当予想については、2020年3月期の(予想)親会社株主に帰属する当期純利益の50%を配当総額とし、2019年3月末の発行済株式数(自己株式を除く)で除した額を基礎として1株当たり年間配当の予想額を決定しております。なお、配当予想については、年間の配当金額のみ公表しておりますが、配当支払は引き続き四半期ベースとすることといたします。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	6.7	36,500	1.0	312.82

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年3月期	118,289,418株	2018年3月期	118,289,418株
2019年3月期	1,611,667株	2018年3月期	1,631,067株
2019年3月期	116,672,792株	2018年3月期	116,654,120株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

（注）当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「期中平均株式数」を算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	156,829	9.0	51,335	△9.9	38,043	△9.5
2018年3月期	143,932	10.5	56,948	13.7	42,015	△3.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	326.06	325.80
2018年3月期	360.17	359.90

（注）当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	5,205,876	443,611	8.5	3,798.95
2018年3月期	4,907,226	429,092	8.7	3,675.35

（参考）自己資本 2019年3月期 443,253百万円 2018年3月期 428,760百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	1.3	36,500	△4.1	312.82

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 普通株式の1株当たり配当金額について

当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定した場合の各四半期における1株当たり配当金額は以下のとおりとなります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	40.00	40.00	50.00	54.00	184.00
2019年3月期	40.00	40.00	40.00	34.00	154.00
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	156.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	22
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	24
(継続企業の前提に関する注記)	24

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当連結会計年度の経営成績

当連結会計年度の連結粗利益は838億円(前期比36億円、4.2%減)、連結実質業務純益は344億円(同62億円、15.3%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は361億円(同69億円、16.1%減)となりました。

資金利益は、適切なリスク・リターンの確保を重視した運営を継続しており、資金粗利鞘はやや低下したものの運用平均残高が増加したことにより、前期比12億円(2.5%)増の502億円となりました。

非資金利益は、国債等債券損益が前期比増加した一方、対顧客ビジネスが伸び悩んだことやトレーディング業務が振るわなかったことにより特定取引利益が前期比減少したこと等により335億円(前期比48億円、12.7%減)となりました。

経費は、注力分野における要員増強やインターネット銀行事業の開業に伴う経費増加等により、494億円(前期比25億円、5.5%増)となりました。引き続きコスト・コントロールに努めており、期初の通期計画520億円を下回る実績となっております。

以上により、連結実質業務純益は、344億円(前期比62億円、15.3%減)となりました。

与信関連費用は、貸倒実績率の低下を反映した一般貸倒引当金の戻入益計上があった一方で、特に第4四半期に新規の貸出案件が積み上がったことに伴う一般貸倒引当金の積み増しや主に国内貸出先に対する個別貸倒引当金の計上等により10億円の費用となりました。株式等関係損益は、国内株式の一部と日本株ETF等の売却により132億円の利益を計上し、経常利益は477億円(前期比101億円、17.6%減)となりました。

法人税等(法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計)は137億円の費用(前期は154億円の費用)となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、361億円(前期比69億円、16.1%減)となりました。1株当たり当期純利益は309円67銭(前期は369円16銭)となっております。

当行グループは、業務別にビジネスグループを設置しており、それに従って「個人営業グループ」「法人営業グループ」「金融法人・地域法人営業グループ」「スペシャルティファイナンスグループ」「国際ファイナンスグループ」「ファイナンシャルマーケットグループ」の6つのビジネスグループを報告セグメントとしております。

当行グループは2018年4月1日付にて組織変更を行い、旧法人営業グループを法人営業グループと金融法人・地域法人営業グループに分割しました。また、スペシャルライズドバンキンググループを、スペシャルティファイナンスグループと国際ファイナンスグループに分割しました。

以下の前期の報告セグメント毎のセグメント利益(連結粗利益-経費で算出)は、当該組織変更後の報告セグメントに基づき作成しております。

当連結会計年度における報告セグメント毎のセグメント利益又は損失(連結粗利益-経費で算出)は、「個人営業グループ」が0億円の損失(前期は22億円の利益)、「法人営業グループ」が86億円の利益(同81億円の利益)、「金融法人・地域法人営業グループ」が41億円の利益(同48億円の利益)、「スペシャルティファイナンスグループ」が102億円の利益(同97億円の利益)、「国際ファイナンスグループ」が61億円の利益(同48億円の利益)、「ファイナンシャルマーケットグループ」が62億円の利益(同119億円の利益)となりました。

②次期の見通し

2020年3月期における連結ベースの通期業績予想は、連結粗利益880億円、連結実質業務純益350億円、経常利益510億円、親会社株主に帰属する当期純利益365億円としております。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の連結総資産は、5兆2,550億円(前期末比3,422億円、7.0%増)となりました。貸出金は前期末比1,686億円(6.5%)増の2兆7,798億円となりました。このうち、国内向け貸出は前期末比490億円増加、海外向け貸出は1,195億円増加しております。有価証券は1,010億円(8.9%)増の1兆2,408億円となっております。

負債合計は、4兆8,063億円(前期末比3,307億円、7.4%増)となりました。コア調達(預金・譲渡性預金、債券・社債の合計)は3兆5,146億円(前期末比2,861億円、8.9%増)となりました。

純資産は、前期末比114億円(2.6%)増の4,487億円となりました。1株当たり純資産額は3,844円08銭(前期末は3,735円00銭)となっております。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に預金の増加や普通社債の発行等により1,472億円の収入となり、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得等により558億円の支出となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により197億円の支出となりました。以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末の残高は、前期末比717億円増加し、5,397億円となりました。

(ご参考)

損益状況(連結)

(億円)

	2018年3月期	2019年3月期	増減
連結粗利益 ※1	874	838	△36
資金利益	490	502	12
役務取引等利益	113	129	15
特定取引利益	170	83	△87
国債等債券損益	6	49	42
国債等債券損益を除く その他業務利益	92	73	△19
経費	△468	△494	△25
連結実質業務純益 ※2	406	344	△62
与信関連費用	87	△10	△97
株式等関係損益	80	132	52
その他の臨時損益	5	11	5
経常利益	579	477	△101
特別損益	△0	△0	0
税金等調整前当期純利益	579	477	△101
法人税等合計	△154	△137	16
当期純利益	424	340	△84
非支配株主に帰属する当期純損失	5	21	15
親会社株主に帰属する当期純利益	430	361	△69

※1 連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(信託報酬＋役務取引等収益－役務取引等費用)
＋(特定取引収益－特定取引費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)

※2 連結実質業務純益＝連結粗利益－経費

※3 科目にかかわらず収益・利益はプラス表示、費用・損失はマイナス表示をしております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当期の配当に関しましては、期末配当として普通株式について1株当たり34円(年間では154円)の利益配当を実施いたします。

今後の配当につきましては、配当性向を50%程度とし、業績に応じた還元と安定配当の維持の両立を図ってまいります。また、引き続き四半期ベースの配当を実施いたします。

(注)本文中に記載の金額は、単位未満を切捨てて表示しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行は国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS適用につきましては、当行グループの事業展開に鑑み、内外の諸情勢等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
現金預け金	543,173	618,716
コールローン及び買入手形	26,567	—
買入金銭債権	45,733	51,121
特定取引資産	179,671	199,928
金銭の信託	30,815	35,098
有価証券	1,139,803	1,240,838
貸出金	2,611,278	2,779,894
外国為替	42,576	49,480
その他資産	246,703	232,697
有形固定資産	24,628	23,641
建物	12,614	12,060
土地	9,235	9,235
リース資産	170	58
建設仮勘定	—	32
その他の有形固定資産	2,608	2,254
無形固定資産	16,907	18,572
ソフトウェア	16,839	18,504
その他の無形固定資産	68	67
債券繰延資産	36	—
退職給付に係る資産	2,720	3,671
繰延税金資産	18,541	23,368
支払承諾見返	27,433	23,825
貸倒引当金	△43,495	△45,004
投資損失引当金	△302	△800
資産の部合計	4,912,792	5,255,048
負債の部		
預金	2,846,878	3,102,804
譲渡性預金	124,060	127,927
債券	64,710	51,360
コールマネー及び売渡手形	90,998	51,723
売現先勘定	9,823	49,658
債券貸借取引受入担保金	431,309	450,860
特定取引負債	130,201	177,764
借入金	315,250	320,559
社債	192,853	232,586
その他負債	227,275	202,680
賞与引当金	3,735	3,460
役員賞与引当金	87	82
退職給付に係る負債	9,533	9,784
役員退職慰労引当金	2	2
オフバランス取引信用リスク引当金	994	860
偶発損失引当金	391	387
特別法上の引当金	8	8
繰延税金負債	10	1
支払承諾	27,433	23,825
負債の部合計	4,475,557	4,806,337

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	87,345	87,377
利益剰余金	243,190	259,021
自己株式	△3,351	△3,312
株主資本合計	427,184	443,087
その他有価証券評価差額金	35,343	23,501
繰延ヘッジ損益	△25,581	△17,111
為替換算調整勘定	△1,070	△291
退職給付に係る調整累計額	△156	△667
その他の包括利益累計額合計	8,535	5,431
新株予約権	331	357
非支配株主持分	1,183	△166
純資産の部合計	437,234	448,710
負債及び純資産の部合計	4,912,792	5,255,048

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
経常収益	148,819	160,136
資金運用収益	79,177	97,426
貸出金利息	48,103	59,183
有価証券利息配当金	29,193	36,152
コールローン利息及び買入手形利息	4	5
買現先利息	—	△0
債券貸借取引受入利息	—	0
預け金利息	595	926
その他の受入利息	1,280	1,158
信託報酬	426	372
役務取引等収益	12,391	14,230
特定取引収益	17,094	8,340
その他業務収益	19,688	22,995
その他経常収益	20,041	16,770
貸倒引当金戻入益	7,094	—
償却債権取立益	1,855	1,070
オフバランス取引信用リスク引当金戻入益	557	134
その他の経常収益	10,532	15,565
経常費用	90,835	112,339
資金調達費用	30,122	47,141
預金利息	6,077	7,391
譲渡性預金利息	8	8
債券利息	232	146
コールマネー利息及び売渡手形利息	1,272	975
売現先利息	37	962
債券貸借取引支払利息	4,944	8,804
借入金利息	1,273	1,149
社債利息	1,037	1,846
その他の支払利息	15,239	25,857
役務取引等費用	1,421	1,653
その他業務費用	9,755	10,729
営業経費	46,268	49,332
その他経常費用	3,267	3,483
貸倒引当金繰入額	—	1,637
その他の経常費用	3,267	1,845
経常利益	57,984	47,796
特別利益	—	0
固定資産処分益	—	0
特別損失	21	1
固定資産処分損	21	1
税金等調整前当期純利益	57,962	47,794
法人税、住民税及び事業税	14,191	13,478
法人税等調整額	1,274	288
法人税等合計	15,465	13,767
当期純利益	42,496	34,027
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△567	△2,103
親会社株主に帰属する当期純利益	43,064	36,130

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	42,496	34,027
その他の包括利益	△3,887	△3,104
その他有価証券評価差額金	11,585	△11,843
繰延ヘッジ損益	△14,529	8,469
為替換算調整勘定	△986	779
退職給付に係る調整額	42	△510
包括利益	38,609	30,923
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	39,178	33,027
非支配株主に係る包括利益	△568	△2,104

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	87,315	221,940	△3,387	405,867
当期変動額					
剰余金の配当			△21,813		△21,813
親会社株主に帰属する当期純利益			43,064		43,064
自己株式の取得				△4	△4
自己株式の処分		30		40	70
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	30	21,250	35	21,317
当期末残高	100,000	87,345	243,190	△3,351	427,184

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	23,757	△11,052	△84	△199	12,421	296	1,759	420,345
当期変動額								
剰余金の配当								△21,813
親会社株主に帰属する当期純利益								43,064
自己株式の取得								△4
自己株式の処分								70
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	11,585	△14,529	△986	42	△3,886	35	△576	△4,428
当期変動額合計	11,585	△14,529	△986	42	△3,886	35	△576	16,888
当期末残高	35,343	△25,581	△1,070	△156	8,535	331	1,183	437,234

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	87,345	243,190	△3,351	427,184
当期変動額					
剰余金の配当			△20,300		△20,300
親会社株主に帰属する当期純利益			36,130		36,130
自己株式の取得					—
自己株式の処分		32		39	71
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	32	15,830	39	15,902
当期末残高	100,000	87,377	259,021	△3,312	443,087

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	35,343	△25,581	△1,070	△156	8,535	331	1,183	437,234
当期変動額								
剰余金の配当								△20,300
親会社株主に帰属する当期純利益								36,130
自己株式の取得								—
自己株式の処分								71
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△11,842	8,469	779	△510	△3,103	25	△1,349	△4,426
当期変動額合計	△11,842	8,469	779	△510	△3,103	25	△1,349	11,475
当期末残高	23,501	△17,111	△291	△667	5,431	357	△166	448,710

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	57,962	47,794
減価償却費	3,779	4,784
貸倒引当金の増減(△)	△7,117	1,496
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△418	498
賞与引当金の増減額(△は減少)	572	△277
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	△4
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,198	△1,701
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	349	266
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	0
オフバランス取引信用リスク引当金の増減額(△は減少)	△557	△135
資金運用収益	△79,177	△97,426
資金調達費用	30,122	47,141
有価証券関係損益(△)	△8,670	△18,201
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△746	△473
為替差損益(△は益)	56,603	△45,100
固定資産処分損益(△は益)	21	1
特定取引資産の純増(△)減	31,028	△20,256
特定取引負債の純増減(△)	△67,509	47,562
貸出金の純増(△)減	△114,567	△148,610
預金の純増減(△)	128,289	255,925
譲渡性預金の純増減(△)	△10,453	3,867
債券の純増減(△)	△55,950	△13,350
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	38,625	5,309
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	23,248	△3,326
コールローン等の純増(△)減	△17,469	21,180
コールマネー等の純増減(△)	7,075	560
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	124,981	19,550
外国為替(資産)の純増(△)減	△9,958	△6,903
普通社債発行及び償還による増減(△)	67,243	39,732
資金運用による収入	74,815	92,768
資金調達による支出	△30,327	△47,935
その他	△288	△20,510
小計	240,299	164,226
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△12,700	△16,940
営業活動によるキャッシュ・フロー	227,599	147,285

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△658,522	△609,935
有価証券の売却による収入	395,714	486,042
有価証券の償還による収入	57,986	77,637
金銭の信託の増加による支出	△96,547	△96,600
金銭の信託の減少による収入	97,715	92,787
有形固定資産の取得による支出	△2,370	△933
無形固定資産の取得による支出	△5,565	△4,860
有形固定資産の売却による収入	10	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△211,578	△55,862
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△164	△165
非支配株主からの払込みによる収入	—	761
配当金の支払額	△21,813	△20,300
非支配株主への配当金の支払額	△8	△7
自己株式の取得による支出	△4	—
自己株式の売却による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,990	△19,710
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,970	71,712
現金及び現金同等物の期首残高	474,001	468,031
現金及び現金同等物の期末残高	468,031	539,743

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

(1) 事業セグメントを識別するために用いた方法及び報告セグメントの決定

当行グループは、業務別にビジネスグループを設置しており、それに従って「個人営業グループ」「法人営業グループ(注1)」「金融法人・地域法人営業グループ(注1)」「スペシャルティファイナンスグループ(注1)」「インターナショナルファイナンスグループ(注1)」「ファイナンシャルマーケッツグループ」のビジネスグループを事業セグメントとしております。当行グループにおいては、これらすべてを報告セグメントとしております。

これらのビジネスグループ別の財務情報等は、取締役会により業務執行役員の中から選任されたメンバーで構成するマネジメントコミッティーにおいて定期的に報告され、業績の評価や経営資源の配分方針の決定等に用いられております。

(注1) 2018年4月1日付にて組織変更を行い、旧法人営業グループを法人営業グループと金融法人・地域法人営業グループに分割し、またスペシャライズドバンキンググループをスペシャルティファイナンスグループとインターナショナルファイナンスグループに分割しております。

(2) 各報告セグメントに属するサービスの種類

「個人営業グループ」は、個人顧客向けの預金、投資信託・保険の販売その他の金融業務に従事しております。

「法人営業グループ」は、事業法人、公共法人を中心とした法人顧客向けの貸出、預金、金融商品の販売、債権流動化、私募債、M&A関連業務、プライベートエクイティ投資業務、買収ファイナンスその他の金融業務に従事しております。

「金融法人・地域法人営業グループ」は、金融法人を中心とした法人顧客向けの貸出、預金、金融商品の販売その他の金融業務に従事しております。

「スペシャルティファイナンスグループ」は、再生ファイナンス、不動産ファイナンス、その他専門性の高い金融業務に従事しております。

「インターナショナルファイナンスグループ」は、海外投融資業務、その他専門性の高い金融業務に従事しております。

「ファイナンシャルマーケッツグループ」は、顧客向けのデリバティブ商品・外国為替商品の販売業務、デリバティブ・外国為替のトレーディング業務並びにALM業務に従事しております。

2. 報告セグメント毎の連結粗利益(収益)、利益又は損失、資産、負債の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

なお、各報告セグメント間の資金運用・調達取引にかかる損益については、通貨別・期間別に平均調達レートをベースにして定めた本支店レートや、調達活動にかかる対価等をベースに当行で定めた収益配賦比率により、算定しております。

また、固定資産については、報告セグメントに配分してはおりませんが、関連する費用については該当するセグメントに配分しております。

3. 報告セグメント毎の連結粗利益(収益)、利益又は損失、資産、負債の金額に関する情報

前連結会計年度(自2017年4月1日 至2018年3月31日)

(単位:百万円)

	個人営業 グループ	法人営業 グループ	金融法人・ 地域法人営業 グループ	スペシャル ティ ファイナンス グループ	インター ナショナル ファイナンス グループ	ファイナン シャル マーケッツ グループ	報告 セグメント 合計
連結粗利益 (収益)	12,363	19,565	9,155	18,793	11,128	16,473	87,479
経費	10,160	11,372	4,260	9,076	6,296	4,494	45,661
セグメント利益	2,202	8,192	4,895	9,716	4,831	11,979	41,818
セグメント資産	15,295	1,083,528	128,814	1,014,695	705,981	1,736,513	4,684,826
セグメント負債	1,812,641	525,813	952,648	60,255	238	972,418	4,324,013

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、連結粗利益を記載しております。連結粗利益は、連結損益計算書における資金運用収益、信託報酬、役務取引等収益、特定取引収益及びその他業務収益の合計から資金調達費用、役務取引等費用、特定取引費用及びその他業務費用の合計を差引いたものであります。当行グループでは、収益を連結粗利益により報告セグメント別に把握し管理しております。なお、資金取引においては受取利息と支払利息を純額で管理をしているため、セグメント間の内部取引については記載を省略しております。
2. 報告セグメントの経費の算定上、減価償却費は、一部について他の経費と合算した上で報告セグメントに配分しており、減価償却費としては報告セグメント毎の把握・管理を行っていないため、その他項目への記載を省略しております。なお、当連結会計年度における減価償却費は3,779百万円です。

当連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:百万円)

	個人営業 グループ	法人営業 グループ	金融法人・ 地域法人営業 グループ	スペシャル ティ ファイナンス グループ	インター ナショナル ファイナンス グループ	ファイナン シャル マーケッツ グループ	報告 セグメント 合計
連結粗利益 (収益)	9,095	19,780	7,983	19,396	12,774	11,487	80,518
経費	9,186	11,140	3,807	9,112	6,590	5,236	45,073
セグメント利益 又は損失(△)	△90	8,640	4,176	10,284	6,183	6,251	35,445
セグメント資産	14,543	1,114,756	101,076	1,059,591	818,289	1,827,787	4,936,042
セグメント負債	1,825,163	638,831	1,060,592	40,074	242	1,036,064	4,600,966

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、連結粗利益を記載しております。連結粗利益は、連結損益計算書における資金運用収益、信託報酬、役務取引等収益、特定取引収益及びその他業務収益の合計から資金調達費用、役務取引等費用、特定取引費用及びその他業務費用の合計を差引いたものであります。当行グループでは、収益を連結粗利益により報告セグメント別に把握し管理しております。なお、資金取引においては受取利息と支払利息を純額で管理をしているため、セグメント間の内部取引については記載を省略しております。
2. 報告セグメントの経費の算定上、減価償却費は、一部について他の経費と合算した上で報告セグメントに配分しており、減価償却費としては報告セグメント毎の把握・管理を行っていないため、その他項目への記載を省略しております。なお、当連結会計年度における減価償却費は4,784百万円です。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(1) 報告セグメントの連結粗利益(収益)の合計額と連結損益計算書の連結粗利益(収益)計上額

(単位:百万円)

連結粗利益(収益)	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント合計	87,479	80,518
報告セグメント対象外の損益及び収益・費用計上基準の相違による調整等	△0	3,322
連結損益計算書の連結粗利益(収益)	87,479	83,840

(2) 報告セグメントの利益の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント合計	41,818	35,445
報告セグメント対象外の損益及び収益・費用計上基準の相違による調整等	△1,187	△1,038
退職給付費用数理差異調整等	579	101
与信関連費用等	8,748	△1,018
株式等関係損益	8,015	13,294
上記以外の経常収支に関連するもの	9	1,011
連結損益計算書の経常利益	57,984	47,796

(注) 「与信関連費用等」として、貸出金償却、貸倒引当金繰入額、債権売却損益等の合計を記載しております。

(3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント合計	4,684,826	4,936,042
貸倒引当金	△43,495	△45,004
配分していない資産等	271,462	364,010
連結貸借対照表の資産合計	4,912,792	5,255,048

(注) 配分していない資産等の主なものは、前連結会計年度については、外国為替42,576百万円、その他資産147,166百万円、固定資産41,536百万円、繰延税金資産18,541百万円であります。また、当連結会計年度については、外国為替49,480百万円、その他資産169,982百万円、固定資産42,213百万円、繰延税金資産23,368百万円であります。

(4) 報告セグメントの負債の合計額と連結貸借対照表の負債計上額

(単位:百万円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント合計	4,324,013	4,600,966
配分していない負債等	151,544	205,371
連結貸借対照表の負債合計	4,475,557	4,806,337

(注) 配分していない負債等の主なものは、前連結会計年度については、その他負債134,804百万円、退職給付に係る負債9,533百万円であります。また、当連結会計年度については、その他負債134,426百万円、退職給付に係る負債9,784百万円であります。

5. 報告セグメントの変更等に関する事項

2018年4月1日付にて組織変更を行い、旧法人営業グループを法人営業グループと金融法人・地域法人営業グループに分割しました。また、スペシャライズドバンキンググループを、スペシャルティファイナンスグループとインターナショナルファイナンスグループに分割しました。なお、前連結会計年度の報告セグメント毎の連結粗利益(収益)、利益又は損失、資産、負債の金額に関する情報、並びに、報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)は、当該組織変更後の報告セグメントに基づき作成しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
1株当たり純資産額	3,735円00銭	3,844円08銭
1株当たり当期純利益	369円16銭	309円67銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	368円89銭	309円42銭

(注) 1. 当行は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度末 (2018年3月31日)	当連結会計年度末 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	437,234	448,710
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	1,514	191
うち非支配株主持分	百万円	1,183	△166
うち新株予約権	百万円	331	357
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	435,719	448,519
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	116,658	116,677

3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	43,064	36,130
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	43,064	36,130
普通株式の期中平均株式数	千株	116,654	116,672
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	85	93
うち新株予約権	千株	85	93

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
現金預け金	503,885	539,100
現金	17,388	18,940
預け金	486,496	520,159
コールローン	26,567	—
買入金銭債権	19,246	26,512
特定取引資産	179,646	199,898
商品有価証券派生商品	6,187	6,641
特定取引有価証券派生商品	1,518	5,036
特定金融派生商品	171,940	188,220
金銭の信託	11,868	18,107
有価証券	1,209,919	1,314,968
国債	8,020	—
地方債	32,445	31,811
社債	33,601	50,157
株式	103,107	92,879
その他の証券	1,032,744	1,140,119
貸出金	2,624,742	2,782,131
割引手形	177	—
手形貸付	18,669	13,846
証書貸付	2,444,621	2,622,401
当座貸越	161,272	145,883
外国為替	42,576	49,480
外国他店預け	42,576	49,480
その他資産	246,858	233,563
前払費用	697	670
未収収益	11,952	14,842
先物取引差入証拠金	540	962
先物取引差金勘定	879	59
金融派生商品	99,536	62,715
金融商品等差入担保金	72,933	85,657
社債発行費	405	444
未収金	48,631	52,618
その他の資産	11,281	15,591
有形固定資産	23,916	22,912
建物	12,462	11,935
土地	9,235	9,235
リース資産	170	58
その他の有形固定資産	2,048	1,683
無形固定資産	12,549	12,182
ソフトウェア	12,482	12,115
その他の無形固定資産	67	66
債券繰延資産	36	—
債券発行費用	36	—
前払年金費用	2,571	4,272
繰延税金資産	19,028	23,724
支払承諾見返	27,353	24,103
貸倒引当金	△43,236	△44,279
投資損失引当金	△302	△800
資産の部合計	4,907,226	5,205,876

(単位:百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
預金	2,856,291	3,068,732
当座預金	26,471	25,429
普通預金	443,616	470,564
通知預金	1,305	1,175
定期預金	2,281,160	2,465,322
その他の預金	103,737	106,239
譲渡性預金	124,060	127,927
債券	64,710	51,360
債券発行高	64,710	51,360
コールマネー	90,998	51,723
売現先勘定	9,823	49,658
債券貸借取引受入担保金	431,309	450,860
特定取引負債	130,201	177,764
特定取引有価証券派生商品	3,944	12,867
特定金融派生商品	126,257	164,897
借入金	313,660	319,817
借入金	313,660	319,817
社債	192,853	232,586
その他負債	223,271	194,398
未払法人税等	8,236	4,678
未払費用	8,280	7,270
前受収益	358	287
先物取引差金勘定	6	549
金融派生商品	92,470	68,254
金融商品等受入担保金	82,354	65,642
リース債務	171	53
資産除去債務	1,888	1,910
その他の負債	29,505	45,750
賞与引当金	3,531	3,179
役員賞与引当金	77	72
退職給付引当金	9,015	9,245
オフバランス取引信用リスク引当金	975	837
支払承諾	27,353	24,103
負債の部合計	4,478,133	4,762,265
純資産の部		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	87,345	87,377
資本準備金	87,313	87,313
その他資本剰余金	32	64
利益剰余金	235,094	252,837
利益準備金	12,686	12,686
その他利益剰余金	222,407	240,150
繰越利益剰余金	222,407	240,150
自己株式	△3,351	△3,312
株主資本合計	419,088	436,903
その他有価証券評価差額金	35,253	23,461
繰延ヘッジ損益	△25,581	△17,111
評価・換算差額等合計	9,672	6,349
新株予約権	331	357
純資産の部合計	429,092	443,611
負債及び純資産の部合計	4,907,226	5,205,876

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
経常収益	143,932	156,829
資金運用収益	77,128	94,919
貸出金利息	46,180	56,816
有価証券利息配当金	29,156	36,117
コールローン利息	4	5
買現先利息	—	△0
債券貸借取引受入利息	—	0
預け金利息	507	798
その他の受入利息	1,280	1,181
信託報酬	—	189
役務取引等収益	14,329	15,026
受入為替手数料	153	177
その他の役務収益	14,175	14,848
特定取引収益	14,284	8,224
商品有価証券収益	5,391	—
特定取引有価証券収益	1,361	2,172
特定金融派生商品収益	7,530	6,052
その他業務収益	19,227	22,663
国債等債券売却益	3,530	7,659
国債等債券償還益	0	—
金融派生商品収益	352	—
その他の業務収益	15,343	15,003
その他経常収益	18,963	15,806
貸倒引当金戻入益	7,167	—
償却債権取立益	1,712	605
オフバランス取引信用リスク引当金戻入益	544	138
株式等売却益	8,015	13,294
金銭の信託運用益	114	207
その他の経常収益	1,408	1,560
経常費用	86,984	105,493
資金調達費用	30,095	47,100
預金利息	6,077	7,371
譲渡性預金利息	8	8
債券利息	232	146
コールマネー利息	1,272	975
売現先利息	37	962
債券貸借取引支払利息	4,944	8,804
借用金利息	1,245	1,127
社債利息	1,037	1,846
金利スワップ支払利息	9,877	16,797
その他の支払利息	5,361	9,059
役務取引等費用	3,853	2,644
支払為替手数料	101	122
その他の役務費用	3,752	2,522
特定取引費用	—	2,031
商品有価証券費用	—	2,031
その他業務費用	9,699	10,900
外国為替売買損	4,042	5,732
国債等債券売却損	2,759	2,174
国債等債券償還損	116	579
国債等債券償却	0	0
債券発行費用償却	25	36
社債発行費用償却	190	267
金融派生商品費用	—	322
その他の業務費用	2,564	1,788

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業経費	41,060	40,771
その他経常費用	2,274	2,045
貸倒引当金繰入額	—	1,186
貸出金償却	461	149
株式等償却	0	—
その他の経常費用	1,813	709
経常利益	56,948	51,335
特別利益	—	0
固定資産処分益	—	0
特別損失	21	1
固定資産処分損	21	1
税引前当期純利益	56,926	51,334
法人税、住民税及び事業税	13,542	13,058
法人税等調整額	1,368	233
法人税等合計	14,910	13,291
当期純利益	42,015	38,043

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	100,000	87,313	1	87,315	12,686	202,206	214,892	△3,387	398,820
当期変動額									
剰余金の配当						△21,813	△21,813		△21,813
当期純利益						42,015	42,015		42,015
自己株式の取得								△4	△4
自己株式の処分			30	30				40	70
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	30	30	-	20,201	20,201	35	20,268
当期末残高	100,000	87,313	32	87,345	12,686	222,407	235,094	△3,351	419,088

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	23,613	△11,052	12,561	296	411,678
当期変動額					
剰余金の配当					△21,813
当期純利益					42,015
自己株式の取得					△4
自己株式の処分					70
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	11,640	△14,529	△2,888	35	△2,853
当期変動額合計	11,640	△14,529	△2,888	35	17,414
当期末残高	35,253	△25,581	9,672	331	429,092

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	100,000	87,313	32	87,345	12,686	222,407	235,094	△3,351	419,088
当期変動額									
剰余金の配当						△20,300	△20,300		△20,300
当期純利益						38,043	38,043		38,043
自己株式の取得									-
自己株式の処分			32	32				39	71
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	32	32	-	17,743	17,743	39	17,814
当期末残高	100,000	87,313	64	87,377	12,686	240,150	252,837	△3,312	436,903

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	35,253	△25,581	9,672	331	429,092
当期変動額					
剰余金の配当					△20,300
当期純利益					38,043
自己株式の取得					-
自己株式の処分					71
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△11,792	8,469	△3,322	25	△3,296
当期変動額合計	△11,792	8,469	△3,322	25	14,518
当期末残高	23,461	△17,111	6,349	357	443,611

(4) 個別財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。